



1 液水性アクリルシリコン系
ハイブリット型高耐候性塗料

ネオクリーン Si

NEO CLEAN SERIES



株式会社ネクストウインド

ネオクリーンSiとは？

耐候性・耐汚染性に優れたアクリルシリコン樹脂塗料です。

高耐候性を有するアクリルシリコン樹脂を主成分とし、紫外線安定基をハイブリットさせることにより高耐候性を発揮します。

1液の水性塗料であるため、2液溶剤型塗料にくらべ取り扱いが容易で、作業も安全に行えます。

1液溶剤型塗料と同等以上の性能を有し、臭気、引火性など毒性及び危険性が非常に低い製品です。

優れた5つの特長！！

- 1 耐候性、耐汚染性に優れています。(耐候型1種相当)
- 2 施工後の塗膜は優美な光沢を有し、色彩は鮮明で長期間光沢が続きます。
- 3 旧塗膜の選択の幅が広く、ネオカチオンプライマーまたはネオサーフ・ネオサーフ防水形Eシーラーレスを下塗りすることにより、ほとんどの下地状況に対応できます。
- 4 臭気が穏やかで、引火性がありません。
- 5 エアレススプレー、ローラー、刷毛、いずれの塗装用具においても作業性は良好です。

豊富な用途！！

- 1 一般建築物の外装用のトップコート
(コンクリート、モルタル、石膏ボード、スレート等)
- 2 複層仕上塗材 (E、RE) のトップコート
- 3 改修用可とう性下地調整材のトップコート
- 4 いずれの場合においても、新築時の塗装、塗り替え時の塗装共に施工可能です。



低臭性

作業性
良好

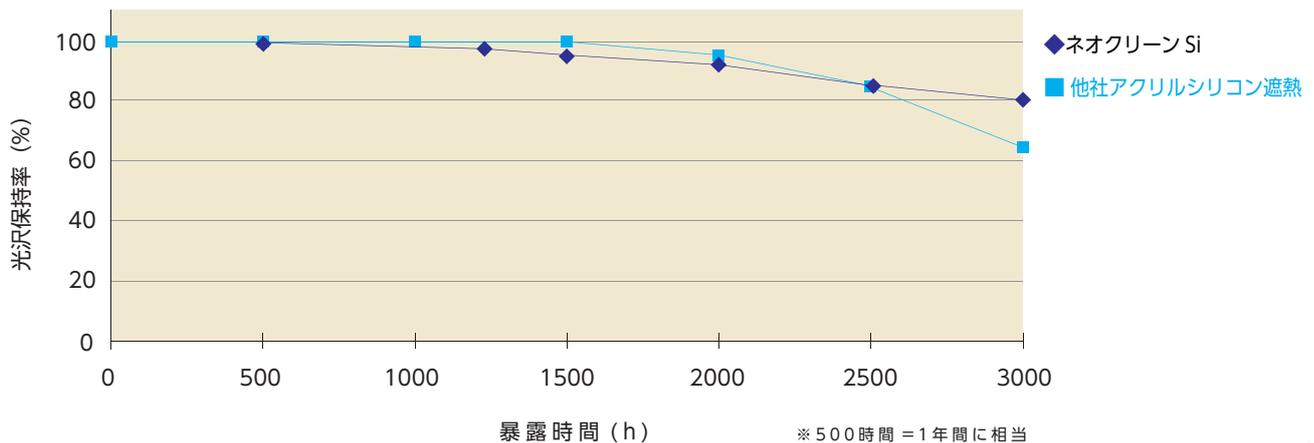
色彩鮮明

耐汚染性

耐候性

製品データ

ネオクリーン促進耐候性 (キセノンランプ式耐候試験機による光沢保持率)



標準施工仕様

旧塗膜① 【旧塗膜のテクスチャーを生かす】

工程	塗料・処置	塗装回数	標準所要量	塗装間隔(23℃)	塗装方法	希釈率(%)
素地調整	クラック、鉄筋の露出、漏水などの部分に適切な補修工事を施す。劣化塗膜をケレン工具(皮スキ・ワイヤーブラシ)で除去し、ホコリ、汚れ、チョーキング粉を高圧水洗で除去する。					
下塗り	ネオカチオンプライマー	1	0.1~0.2kg/m ² /回	8時間以上7日以内	ハケ、ローラー	0%
上塗り	ネオクリーンSi	2	0.12~0.15kg/m ² /回	2時間以上7日以内	ハケ、ローラー	0~10%

旧塗膜② 【旧塗膜のテクスチャーを変える】

工程	塗料・処置	塗装回数	標準所要量	塗装間隔(23℃)	塗装方法	希釈率(%)
素地調整	クラック、鉄筋の露出、漏水などの部分に適切な補修工事を施す。劣化塗膜をケレン工具(皮スキ・ワイヤーブラシ)で除去し、ホコリ、汚れ、チョーキング粉を高圧水洗で除去する凸凹面から平滑面に変更の場合は旧塗装を除去する。					
下塗り	ネオサーフ	1	0.6~1.0kg/m ² /回	8時間以上7日以内	ハケ、多孔質ローラー	1~7%
	ネオサーフ防水形Eシーラーレス		0.8~1.5kg/m ² /回			
上塗り	ネオクリーンSi	2	0.12~0.15kg/m ² /回	2時間以上7日以内	ハケ、ローラー	0~10%

コンクリート・モルタル素地

工程	塗料・処置	塗装回数	標準所要量	塗装間隔(23℃)	塗装方法	希釈率(%)
素地調整	クラック、鉄筋の露出、漏水などの部分に適切な補修工事を施す。エフロレッセンス、レイタンス、異物などをワイヤーブラシ、研磨工具等を使用して除去する。最後に高圧水洗浄にて汚れを除去し清掃する。					
下塗り	ネオカチオンプライマー	1	0.15~0.25kg/m ² /回	8時間以上7日以内	ハケ、ローラー	0%
上塗り	ネオクリーンSi	2	0.12~0.15kg/m ² /回	2時間以上7日以内	ハケ、ローラー	0~10%

※上記の各数値は全て標準値です。下地の状態、形状、施工条件、気象条件などにより多少の幅を生じることがあります。

※希釈は清水を加え、良く攪拌してからご使用下さい。※高圧水洗後は十分な乾燥を行って下さい。※吹付け塗装の場合はご相談下さい。

NEO CLEAN SERIES

荷姿

- 16kg入り(18L石油缶)
- 各色調色(常備色は無し)
- 艶あり(艶調整はできません)

性能・性状

試験項目	結果	品質
乾燥時間	23℃	30分
	5℃	2時間
隠ぺい率	0.98	0.95以上
60度鏡面光沢度	87	70以上
耐水性	合格	96時間浸したとき光沢保持率が80%以上で、塗面に異常がないこと。
促進耐候性	光沢保持率 84%	XWOM2500時間で、割れ、はがれ、膨れがなく、光沢保持率は80%以上で、変色の程度がグレースケール3号以上であり、白亜化の等級が1以下であること。

施工上の注意事項

- 電動ミキサーで均一に攪拌してから使用して下さい。攪拌が不十分であった場合、本来の正しい塗膜性能が得られませんのでこれを遵守して下さい。
- 過希釈の場合、塗膜にカブリ・ハジキ・光沢低下などの不具合を生じる場合がありますので、所定の希釈率を必ず守って下さい。また同一現場で一度定めた希釈率は、なるべく同一にして下さい。
- 塗装後1～2日は、塗膜表面に若干の粘着性が残存しますので、粉じんなどの付着にご注意下さい。尚、塗り重ね性、塗膜性能に支障はありません。
- 気温5℃以下、湿度85%以上、降雨、降雪、強風が予想される場合は、塗装作業を中止して下さい。
- 塗膜乾燥過程で降雨にあった場合、艶引け・汚染の原因となる場合があります。この場合は適切な養生を行うなどして直接雨があたらず様処置を講じて下さい。
- 雨が直接かからない面や笠木などの水切りが施されていない部位など、建物の形状により低汚染性が十分に発揮できない場合があります。
- 気温(40℃以上)及び低温(-5℃以下)での保管は避けて下さい。
- 蓄熱しやすいサイディングボードや軽量モルタル、ALCパネルなどに塗装する場合は、熱による膨れが生じることがありますので、施工時には入念な下地調整を行って下さい。
- ハケ塗りで補修塗りを行う際、ローラー塗りと仕上がり肌の違いによる色相差が生じることがあります。
- 汚れ、傷などにより補修塗りが必要な場合がありますので、使用塗料の控えは必ずとっておき、同一塗料、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装して下さい。
- 塗装用具などの洗浄の際、上水で落ちにくい場合はラッカーシンナーを用いて下さい。
- 吸い込みが激しい下地の場合は、ネオカチオンプライマーを2～3回塗布して下さい。
- ネオカチオンシーラー施工に使用したローラー、ハケ等の用具は、ネオクリーン製品施工に使用しないで下さい。
- 旧塗膜がシリコン系、フッ素系塗料や活膜ウレタン系の場合には、密着しない可能性がありますので、必ずテスト施工を行った上でご使用下さい。

取扱い安全注意事項

- 取扱い作業中、乾燥養生中ともに換気の良い場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(マスク、眼鏡、手袋など)を着用し、身体に材料が付着しないよう保護すること。
- 塗装の目的以外に使用しないこと。—業務用—
- 希釈の際に混合する清水以外は加えないこと。
- 取扱い後は洗顔、手洗い、うがいを充分に行うこと。
- 眼に入った場合、直ちに多量の流水で洗い、医師の診察を受けること。
- 皮膚に付着した場合、直ちに拭き取り、石けんと水で入念に洗い流すこと。皮膚に異常を感じた場合は、医師の診察を受けること。
- 吸入した場合、空気の清浄な場所で安静にすること。異常を感じた場合は、医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合、無理に吐かせず直ちに医師に連絡し、診察を受けること。
- 製品を使用した後は密栓し、屋根のある冷暗所にて保管すること。

※詳細な内容については安全データシート(SDS)をお読み下さい。



株式会社ネクストウインド

〒222-0033

神奈川県横浜市港北区新横浜2-17-11

アイシスプラザ401

TEL. 045-475-5177 FAX. 045-475-5178